

オタフクソース Wood Eggお好み焼館の皆様のご協力のもと、開催できました。ありがとうございました。

問い合わせ

TOSS広島 観光 検索

目指せ！
広島県子ども観光大使

第2号



広島県内各地から小学生が参加！

目指せ！子ども観光大使 第2弾！
広島のお好み焼を発信

御来賓の皆様

（子供たちの応援に来てくださいました）



一般社団法人
広島青年会議所
中尾良司様

広島県議会議員
石橋良三代理秘書
石橋林太郎様

広島市立
温品小学校校長
上田盛之様

平成二十七年一月三十一日（土）、広島市西区にあるWood Eggお好み焼館にて、「目指せ！広島県子ども観光大使広島会場」を開催しました。テーマは、「広島といえばお好み焼。お好み焼を作って、食べて、広島の良さを発信しよう」です。

小学生一三名が、お好み焼作って試食。さらに、お好み焼の歴史などを学習して、お好み焼の魅力を動画で絵手紙・俳句などで発信しました。本事業は、日本が目指す観光立国の基本理念である「住んでよし、訪れてよしの国づくり」の実現に寄与することを目指し、観光に対する興味や理解を教育の早い段階から促し、地域の魅力を発信できる担い手の育成を目標として取り組んでいます。

館長の松本重訓様が開会式の挨拶をしてくださいました。Wood Eggお好み焼館は、「広島のお好み焼の情報を発信する基地」であり、お好み焼の魅力を広島から日本の各地へ、そして世界へ伝えていくところであることを教えていただきました。

広島県内の小学生13名が参加
お好み焼の魅力を発信しました

来賓の方々のご挨拶

▼一般社団法人

広島青年会議所中尾良司様

目指せ！広島県子ども観光大使の開催、おめでとうございます。

今日一日で、いろいろな体験をされることでしょうか。帰られたら、一人でも多くの人に、今日こんなことしたんだよ、あんなことしたんだよと、話していただきたいと思います。

▼広島県議会議員

石橋良三代理秘書

石橋林太郎様

今日はすっかり広島のお好み焼のこと、勉強してもらいました。今後、みんなが小学校から中学校、高校へ行く時には、こんなことをしたんだと、広島にはこんなものがあるんだと、広島のことを誇りに思って、広島のことを自慢できる子ども観光大使になつてほしいです。

▼広島市立温品小学校校長

上田盛之様

皆さんは、お好み焼は、好きですか。校長先生も、子どもの時代がありました。そのときのお休みのお昼ご飯は毎日お好み焼を食べていました。どうか今日は、お話を聞いて、見て、そして一番にお好み焼を食べて、ますますお好み焼を好きになって帰ります。



子どものたちの様子をレポート

【調理編】

エプロンをして、三角巾をきりりとし、手を洗ったら、もう、コックさん。てきばき動き出した子どもたち。一番緊張したのは、最初の生地を丸くするところ。慎重に生地を鉄板に流し、丸くするようにお玉を動かしました。お好み焼士のお姉さんに、「大きさはへら二つ分ですよー」お好み焼をひっくり返すときは、「二、三だねー」言葉がけに、子供たちは、「どれどれ、よかった。へら二つ分だ！ー」と確認し、「よし、ひっくり返すよ。いち、にい、さーん」「うわあー」「上手！」「できたあ」と歓声が上がっていきました。ちょっと失敗しても、お好み焼は丸く形を整えれば大丈夫。みんな満足げな様子でした。

【試食編】

子供たちは、自分で作ったお好み焼に四種類のソースを選んでかけて食べていました。ソースの種類に迷う子も続出。「いろいろなソースを試してねーとお好み焼士の方に言っていたら、全部試していいんだー」とほっと一安心。外はかりかり、中はふんわり焼きそばに、蒸されたキャベツ。かりっかりの豚肉はとってもおいしかったようで、大きな口をあけて、ぱくつと一口食べて、「おいしい」「おおっと食べた」「おかわりはないの？」の声。「ねえねえ、先生も食べてみてよ」とスタップに声をかけてくれる子までいました。オタフクソース Wood Egg お好み焼館の皆さんありがとうございました。

検定問題に挑戦

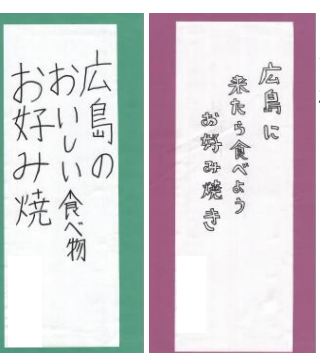
お好み焼を調理し、試食をした後、三問の検定問題に挑戦しました。この問題は、開会式の館長さんのお話や館内見学・調理等を経験していれば、簡単に解くことができます。問題を解いた後、子ども観光大使スタッフに花丸をもらおうと、ほっと笑顔になっていました。

お好み焼のよさを発信



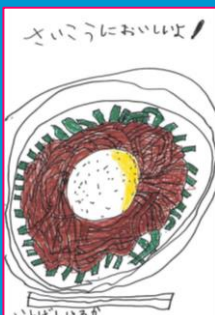
俳句に選ぶ子どもも熱中した。どの絵紙にするかは、子どもたちが選びました。

体験を通して、分かったことや感じたことを絵手紙や俳句で表現しました。高学年の児童が低学年の児童の相談に乗る様子も見られました。



子どもの感想

▼広島の名物であるお好み焼をたくさんの人に食べてほしい、俳句を書きました。今日一日、広島だけの重ね方や焼き方があることを勉強しました。わたしたちの知らない秘密があるんだ



保護者の感想

なということが分かりました。他にも広島のことを勉強して、たくさんの人に伝えていきたいと思えます。今日は、とても楽しかったです。また参加したいです。

▼自分で作ったお好み焼はいつもよりおいしかったです。俳句や絵手紙も考えて作ることができて楽しかったです。

この味を世界にも伝えていきたいです。とても楽しかったです。

子ども観光大使になったらやってみよう

子供たちに、子ども観光大使になったらやってみようことを聞きました。▼カーブのことを全国に発信したい。▼お好み焼屋さんの一日店長になって、お好み焼のよさをお客さんに伝えたい。▼テレビの前で広島について伝えたい。▼広島に来てくれた人に観光案内をしたい。

イベントの様子がテレビで放映

株式会社ちゅびCOMひろしまケーブルテレビの方が取材に来てくださいました。教室の様子が番組となりました。



子ども・保護者・御来賓の皆様・オタフクソース Wood Egg お好み焼館の館長さんとお好み焼士の皆さん・子ども観光大使実行委員で記念写真。